ふしぎがいっぱい（3 年）「サルの気持ちが知りたい」利用案

元新座市立東北小学校教頭　塚田昭一

【学習のねらい】

科学者の仕事を通して、理科（科学）を学ぶおもしろさを伝え、サルを研究する動物学者を紹介する。サルの研究を紹介するなかで，探究することの楽しさを感じることができるようにする。

【番組利用にあたって】

本番組では、サルが数字をどれくらい認識できるか，えさを与える様子から，その研究の楽しさを紹介している。また，サルによっては数字を認識することが苦手な種類もあり，動物を「比較」することでそれぞれの種類の特徴をとらえるようにしている。本番組を視聴することで，一つのことが見えてくると次の不思議なことが広がっていくという，研究の楽しさについて感じさせ，理科学習の興味へとつなげることができる。

○：学習活動　◇：支援　　◆：番組　　■：クリップ　　▲：ワークシート

	時	学　習　活　動	教　師　の　支　援
発展　サルの行動を調べよう	1	○サルが数字を覚えることができるか話し合う。 ・カラスでも数字をいくつか覚えることができると聞いたことがあるからきっとサルも覚えることができると思う。 ・どうやって数字がわかるのかな？	◇サルが数字を認識できるか質問し，サルの行動について知っていることや疑問を発表させる。 ◇話し合いからサルの行動に興味をもたせ，場番組視聴への意欲を高めるようにする。
		サルの行動はどのように調べているのだろうか。	
		◆「サルの気持ちが知りたい」を視聴する。 ○番組を視聴した後，マンドリルが数字を覚えるにはどのような方法をとっていたのか話し合う。 ・６つの数字を小さい順にタッチしていくとえさがもらえる方法をとっていた。 ・2.3 秒でタッチできるなんてすごい。 ○ワークシートにマンドリルの特徴をまとめる。 ○チンパンジーのオス，メスの行動について話し合う。 ・ゲームをやらせてほしい時の行動が人間と似ていた。 ○シロテナガザルの行動についてワークシートにまとめる。 ・マンドリルと比べて数字が覚えられないんだ。	◇飼っている犬でもえさを与えると人間の言うことを聞くことを想起させ，動物の行動について話し合うようにする。 ▲ワークシートにマンドリルが「どのような行動をとったか」を書き込み，この行動からマンドリルの特徴についてまとめる。 ◇人間と同じような行動をすることに気付かせる。 ■「屋久島のニホンザル」を視聴する。 ▲ワークシートにまとめを書かせる。 ◇クリップは必要に応じて視聴させる。
		サルの行動は，何年もサルの行動を観察して特徴を調べている。	
		○研究者の行っている研究について話し合う。 ・自分で実際に調べることはおもしろい。 ・大人になったら研究の仕事もしてみたいな。	◇研究者の仕事について宇宙など他にも紹介し，科学への興味・関心を高めるようにする。